

## 東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近の鉄道高架化早期実現に関する要望書

東京都におかれましては、東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近の鉄道立体化への取組につきまして格別のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

お陰様をもちまして、平成19年度当初、足立区が事業主体となる東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近連続立体交差事業が、国土交通省の新規着工準備箇所採択を得ることができ、平成20年度には東京都の補助金を交付していただくことができました。

鉄道立体化に合わせたまちづくりにつきましても、区北部の地域拠点として、鉄道立体化に合わせた都市機能の更新、地域商業の活性化等を図るため、平成18年度に地元代表者によるまちづくり連絡会を立ち上げ、地域住民との協働により、平成20年12月に、まちづくり構想を策定しました。現在、地区まちづくり計画策定に向けて精力的に検討を進めております。

こうした取り組みに加え、足立区は、連続立体交差事業の確実な実施を担保するため、平成17年度に竹の塚鉄道立体化及び関連都市計画事業資金積立基金を設置し、将来の財政負担に備えております。

今後も、足立区は、平成23年度の事業着手を目標に全力を挙げて取り組んでまいります。特に、平成21年度には、都市計画決定や環境影響評価に関する具体的な手続きに着手する予定です。

つきましては、東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近の鉄道高架化早期実現に向け、区施行での連続立体交差事業に対し、今後とも財政面及び技術面における格段のご支援をいただきますようお願い申し上げます。

平成21年4月24日

竹ノ塚駅付近鉄道高架化促進連絡協議会会長

足立区長 近藤 や よ い

東京都知事 石原 慎太郎様